Operation Guide 1922

CASIO

操作のしくみと表示の見方 Ⓒ ボタンを押すごとに確認音が鳴り、以下の順でモードが切り替わります。

※ 各モードでライト点灯以外のボタン操作をした後に Ⓒ ボタンを押すと、直接時刻モードに戻ります。

時刻モード



振動機能をONに設定しているときは“ VIB ”マークが点灯します。

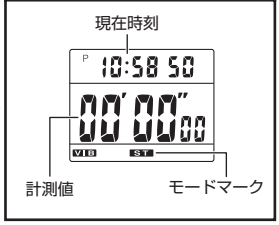
★曜日の見方

SU：日　MO：月　TU：火
WE：水　TH：木　FR：金
SA：土

タイマーモード



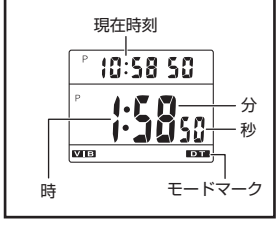
ストップウオッチモード



アラームモード



デュアルタイムモード



●ライト点灯について

どのモードでも、Ⓛ ボタンを押すと文字板が約 2 秒間発光します。

➡暗いところでも表示を見ることができます。



■ご注意■

- 直射日光下では発光が見えにくくなります。
- 発光中にいずれかのボタンを押したり、アラームなどの電子音や振動が行なわれると発光を中断します。
- 発光中に時計本体より音が聞こえることがありますが、これは EL パネルが点灯する際の振動音であり、異常ではありません。

●操作がわからなくなったときは

どのモードでも、Ⓒ ボタンを 2 ～ 3 秒間押し続けると、直接時刻モードに戻ります。

時刻・カレンダーの合わせ方 以下の操作は、時刻モードで行ないます。

電池交換後などで時刻･カレンダーが合っていないときは､以下の方法でセットしてください。なお、月に 1 度くらいこの「秒合わせ」をしていただくと、時計はいつも正確です。

(1) セット状態にする

Ⓐ ボタンを約 2 秒間押します

➡「秒」が点滅します。



(2) 秒合わせをする

時報に合わせて Ⓓ ボタンを押します

➡「00 秒」からスタートします。

※ 00 ～ 29 秒のとき＝切り捨てられる。
30 ～ 59 秒のとき＝ 1 分繰り上がる。

※ 時報は「時報サービス 117 番」が便利です。



(3) 時刻・カレンダーを合わせる

a. セット箇所を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

➡Ⓒ ボタンを押すごとに点滅箇所が「秒➡時➡分➡12／24時間制切替➡月➡日➡曜日…」の順で移動します。セットしたい箇所を点滅させます。

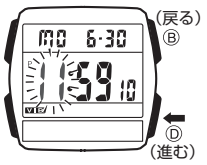


b. 点滅箇所をセットする

Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します

➡Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字（曜日）が進み、Ⓑボタンを押すごとに戻ります。

※ Ⓓ・Ⓑ ボタンとも、押し続けると早送りします。



Ⓒ ボタンでセットしたい箇所を選び、Ⓓ または Ⓑ ボタンでセットする操作を繰り返します。

※「時」のセットのとき午前／午後 (P)、24 時間制 (24) にご注意ください。

※ 12／24 時間制切替は、Ⓓ または Ⓑ ボタンを押すごとに 12 時間制表示（12H）と 24 時間制表示（24H）が切り替わります。

※ カレンダーは大の月、小の月を自動判別するオートカレンダーですので、うるう年の 2 月 29 日以外は修正不要です。

(4) セットを終了する

Ⓐ ボタンを押して、点滅を止めます

※ 点滅表示のまま 2 ～ 3 分すると、自動的に点滅が止まります。

デュアルタイムの使い方 Ⓒ ボタンを押して、デュアルタイムモードにします。

時刻モードの現在時刻とは別に海外時刻などもう1つの時刻をセットできます。
※ デュアルタイムの「秒」は現在時刻に連動しています。

(1) セット状態にする

Ⓐ ボタンを約２秒間押します

➡「時」が点滅します。



(2) セット箇所を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

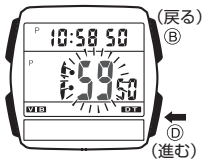
➡ Ⓒ ボタンを押すごとに点滅箇所が「時」と「分」で移動します。セットしたい箇所を点滅させます。



(3) 点滅箇所をセットする

Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します

➡ Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、Ⓑ ボタンを押すごとに戻ります。
※ Ⓓ・Ⓑ ボタンとも、押し続けると早送りします。



Ⓒ ボタンでセットしたい箇所を選び、Ⓓ または Ⓑ ボタンでセットする操作を繰り返します。

※「時」のセットのとき午前／午後 (P)、24時間制 (24) にご注意ください。

(4) セットを終了する

Ⓐ ボタンを押して、点滅を止めます

※ 点滅表示のまま２～３分すると、自動的に点滅が止まります。

●12／24 時間制表示切り替え

デュアルタイムモードで Ⓑ ボタンを押すごとに、デュアルタイムの12時間制表示と 24 時間制表示が切り替わります。
※ 時刻モードの現在時刻とは別に 12／24 時間制を設定することができます。



アラーム・時報の使い方 Ⓒ ボタンを押して、アラームモードにします。

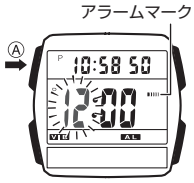
アラームは時分をセットでき、セットした時刻になると電子音（20 秒間）または振動（10 秒間）でお知らせします。
時報は毎正時（00 分）に電子音または振動でお知らせします。

●アラーム時刻のセット

(1) セット状態にする

Ⓐ ボタンを約２秒間押します

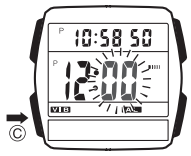
➡「時」が点滅します。
※ アラームマーク“▮▮▮▮▮”が点灯します。



(2) セット箇所を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

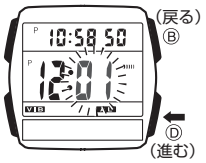
➡ Ⓒ ボタンを押すごとに点滅箇所が「時」と「分」で移動します。セットしたい箇所を点滅させます。



(3) 点滅箇所をセットする

Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します

➡ Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、Ⓑ ボタンを押すごとに戻ります。
※ Ⓓ・Ⓑ ボタンとも、押し続けると早送りします。



Ⓒ ボタンでセットしたい箇所を選び、Ⓓ または Ⓑ ボタンでセットする操作を繰り返します。

※「時」のセットのとき午前／午後(P)、24時間制(24)にご注意ください。
※ 基本時刻を24時間制表示にしているときはアラーム時刻も自動的に24時間制表示になります。

(4) セットを終了する

Ⓐ ボタンを押して、点滅を止めます

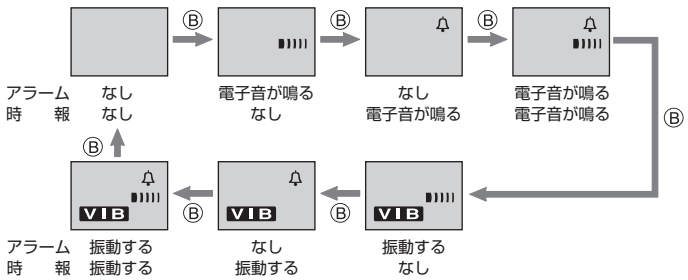
※ 点滅表示のまま２～３分すると、自動的に点滅が止まります。

●アラーム・時報の ON／OFF 設定（振動機能の設定）

Ⓑ ボタンを押します

➡ Ⓑ ボタンを押すごとに以下の順でアラーム・時報および振動機能のON／OFFが切り替わります。
※ 各マークとも点灯しているときがONとなります。
※ 振動機能のON／OFF設定は、タイマーモード、ストップウオッチモード、アラームモードで連動しています。





●電子音／振動を止めるには

いずれかのボタンを押します。

●モニターアラーム

アラームモードで Ⓑ ボタンを押し続けると、押している間、電子音または振動のモニターができます。
※“VIB”マークが点灯しているときは、振動を行ないます。

タイマーの使い方 Ⓒ ボタンを押して、タイマーモードにします。

タイマーは 1 秒単位で 24 時間までセットでき、セットした時間を経過すると、10 秒間の電子音または振動でタイムアップをお知らせします。

●タイマーの種類

本機のタイマーは以下の２種類があり、使い方に合わせてお好きな方を選ぶことができます。

- リピートタイマー（繰り返し計測）
タイムアップすると、計測が止まります。約10 秒後にタイマー時間表示に戻ります。
- オートリピートタイマー（自動繰り返し計測）
タイムアップしても、計測ストップするまで自動的にタイマー時間に戻り、繰り返し計測を行ないます。
※ オートリピートタイマーのときは、“AUTO-RE” マークが点灯します。

●タイマー時間のセット

(1) セット状態にする

Ⓐ ボタンを約２秒間押します

➡「時」が点滅します。



(2) セット箇所を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

➡ Ⓒ ボタンを押すごとに点滅箇所が「時➡分➡秒…」の順で移動します。セットしたい箇所を点滅させます。



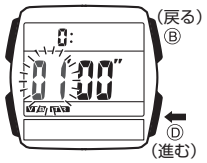
(3) 点滅箇所をセットする

Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します

➡ Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、Ⓑ ボタンを押すごとに戻ります。

※ Ⓓ・Ⓑ ボタンとも、押し続けると早送りします。

※ Ⓓ ボタンとⒷ ボタンを同時に押すと、タイマー時間は24時間“0:00′00″”になります。



Ⓒ ボタンでセットしたい箇所を選び、Ⓓ または Ⓑ ボタンでセットする操作を繰り返します。

(4) セットを終了する

Ⓐ ボタンを２回押して、点滅を止めます

※ 点滅表示のまま２～３分すると、自動的に点滅が止まります。

※ セットした時間に「時」がある場合は、表示窓上部が現在時刻から「時」表示に切り替わります。

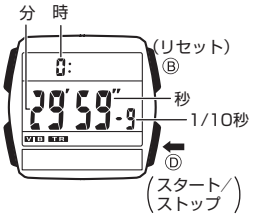
●タイマーの使い方（減算計測のしかた）

Ⓓ ボタンを押します

➡ Ⓓ ボタンを押すごとに計測がスタート／ストップします。

※ 計測は 1/10 秒単位で行ないます。

※ 計測を開始すると、表示窓上部が現在時刻から「時」表示に切り替わります。



- 計測ストップ後、Ⓑボタンを押すと、計測前の時間に戻ります（リセット）。
- ロスタイムがあるときは、Ⓓ ボタンでストップ後、もう一度Ⓓ ボタンを押すと表示タイムに引き続き計測を始めます。

●タイムアップ予告について

タイムアップ予告をONに設定すると、タイムアップの 10・5・4・3・2・1 分前、50・40・30・20・10・5・4・3・2・1 秒前に電子音または振動でお知らせします。

※ セットした時間が10分以下のときは、タイムアップ予告は途中から行ないます。

※ タイムアップ予告が ON のときは、“SOUND” マークが点灯します。

●タイムアップになると

セットした時間を経過すると、10秒間の電子音または振動でタイムアップをお知らせます。

※ ただし、オートリピートタイマーでセットした時間が 10 秒以下のときは、電子音／振動は 1 秒間となります。

※ 電子音／振動を止めるには Ⓐ・Ⓑ・Ⓒ・Ⓛ ボタンのいずれかを押します。

●タイマー設定

以下の操作で、タイマー方法（リピートタイマー／オートリピートタイマー）、タイムアップ予告、振動機能を設定します。

(1) セット状態にする

Ⓐ ボタンを約２ 秒間押します

➡「時」が点滅します。



(2) タイマー方法を設定する

Ⓐ ボタンを押してから、Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します

➡ Ⓓ または Ⓑ ボタンを押すごとに“ｏｎ”と“OFF”が切り替わります。

※ ｏｎ＝オートリピートタイマーになります。
OFF ＝リピートタイマーになります。



(3) タイムアップ予告の ON／OFF を設定する

Ⓒ ボタンを押してから、Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します

➡ Ⓓ または Ⓑ ボタンを押すごとに“ｏｎ”と“OFF”が切り替わります。

※ ｏｎ＝タイムアップ予告を行ないます。
OFF ＝タイムアップ予告は行ないません。



(4) 振動の ON／OFF を設定する

Ⓒ ボタンを押してから、Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します

➡ Ⓓ または Ⓑ ボタンを押すごとに“ｏｎ”と“OFF”が切り替わります。

※ ｏｎ＝振動でお知らせします。
OFF ＝電子音でお知らせします。



※ 振動機能の ON／OFF 設定は、タイマーモード、ストップウオッチモード、アラームモードで連動しています。

※ 振動機能がONのときは、セット終了後“VIB”マークが点灯します。

(5) セットを終了する

Ⓐ ボタンを押して、点滅を止めます

※ 点滅表示のまま２～３分すると、自動的に点滅が止まります。

ストップウオッチの使い方 Ⓒ ボタンを押して、ストップウオッチモードにします。

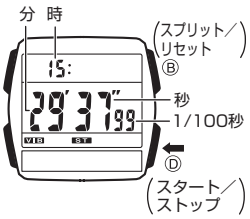
1/100秒単位で23時間59分59秒99（24時間計）まで計測できます。計測範囲を超えると、自動的に0に戻って計測し続けます。
5秒前からカウントダウンを開始し、3秒前から1秒ごとに電子音または振動でお知らせするオートスタート機能があります。

●計測のしかた

Ⓓ ボタンを押します

➡Ⓓ ボタンを押すごとに計測がスタート／ストップします。

※ 計測を開始すると、表示窓上部が現在時刻から「時」表示に切り替わります。



- 計測中にⒷボタンを押すと、表示は止まりますが、内部では計測を続けるスプリット計測となります（“SPL”マーク点灯）。
- 計測終了後Ⓑボタンを押すと、計測値が0に戻ります（リセット）。

★通常の計測

Ⓓ スタート → Ⓓ ストップ → Ⓑ リセット

積算計測… ロスタイムのあるときは、ストップ後リセットせずにⒹボタンを押して再スタートすれば、表示タイムに引き続き計測をはじめます。

★スプリットタイム（途中経過時間）の計測

Ⓓ スタート → Ⓑ スプリット → Ⓑ スプリット解除 → Ⓓ ストップ → Ⓑ リセット

※ スプリット計測中にモードを切り替えると、スプリットは解除されます。

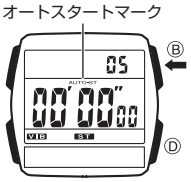
★1・2着同時計測

Ⓓ スタート → Ⓑ 1着ゴール（1着タイム表示） → Ⓓ 2着ゴール → Ⓑ 2着タイム表示 → Ⓑ リセット

●オートスタート機能

リセット状態のとき、Ⓑボタンを押します。
続けてⒹボタンを押すと、カウントダウンを開始し、5秒後に自動スタートします。

※ カウントダウンを中止するときは、Ⓑボタンを押します。



●目標タイムについて

セットした時間を経過すると、10秒間の電子音または振動でお知らせします。

※ 電子音／振動を止めるには、Ⓐ・Ⓒ・Ⓛボタンのいずれかを押します。

※ 目標タイムがONのときは、“SOUND”マークが点灯します。

●目標タイム、振動機能の設定

(1) セット状態にする

Ⓐ ボタンを約2秒間押します

➡「時」が点滅します。



(2) セット箇所を選ぶ

Ⓒ ボタンを押します

➡Ⓒボタンを押すごとに点滅箇所が「時➡分➡秒…」の順で移動します。セットしたい箇所を点滅させます。



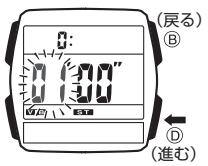
(3) 目標タイムをセットする

Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します

➡Ⓓ ボタンを押すごとに点滅箇所の数字が進み、Ⓑ ボタンを押すごとに戻ります。

※ Ⓓ・Ⓑボタンとも、押し続けると早送りします。

※ ⒹボタンとⒷボタンを同時に押すと、目標タイムはリセット“0:00′00″”になります。



Ⓒ ボタンでセットしたい箇所を選び、Ⓓ または Ⓑ ボタンでセットする操作を繰り返します。

(4) 目標タイムのON／OFFを設定する

Ⓐボタンを押してから、Ⓓ または Ⓑ ボタンを押します



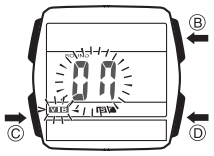
➡Ⓓ または Ⓑ ボタンを押すごとに“ｏｎ”と“OFF”が切り替わります。

※ ｏｎ＝目標タイムON設定になります。
OFF＝目標タイムOFF設定になります。

※ 目標タイムの時間をセットしても、目標タイムの設定がOFFになっているときは電子音／振動報知は行ないません。

(5) 振動のON／OFFを設定する

Ⓒボタンを押してから、Ⓓまたは Ⓑ ボタンを押します



➡Ⓓ または Ⓑ ボタンを押すごとに“ｏｎ”と“OFF”が切り替わります。

※ ｏｎ＝振動でお知らせします。
OFF＝電子音でお知らせします。

※ 振動機能のON／OFF設定は、タイマーモード、ストップウオッチモード、アラームモードで連動しています。

※ 振動機能がONのときは、セット終了後“VIB”マークが点灯します。

(6) セットを終了する

Ⓐ ボタンを押して、点滅を止めます

※ 点滅表示のまま2～3分すると、自動的に点滅が止まります。